



男女共同参画推進室ニュースレター

olive・heart

男女共同参画推進室 引っ越します

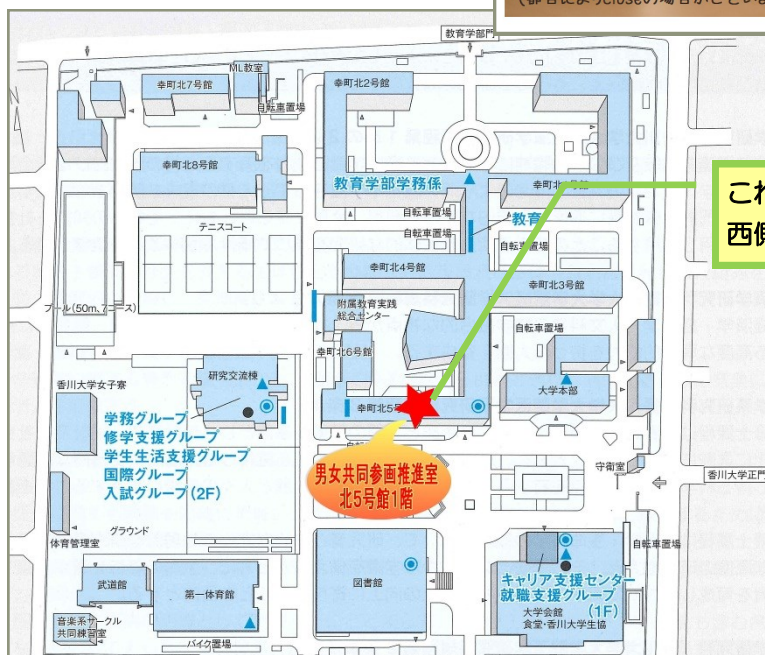
学内施設の改修に伴い、7月中旬より男女共同参画推進室が引っ越します。引っ越し先はお隣の部屋です。キャリア支援センターと共有のスペースになります。皆様、お気軽にご利用ください。託児のご利用・男女共同参画に関するご相談も変わらず受け付けております。ご遠慮なくお申し付けください。引き続きまして、香川大学の“何かのときの親切係”となれるよう努力を続けて参ります。

なお、ご相談等で不都合な場合は、お申し出くださいましたら、別室もご準備いたします。どうぞよろしくお願いいたします。引き続き、Open Olive Heart(お昼ごはんの室の開放)も行っております。仮住まいではありませんが、お気軽にお立ち寄りください。

OPEN OLIVE HEART (12:00~13:00)

Tuesday 非常勤職員デー
Wednesday レディースデー
Thursday メンズデー

お気軽にご利用ください。
(都合によりcloseの場合がございます。ご了承ください。)



これまでの推進室の
西側です

男女共同参画推進室
北5号館1階



目次:

引っ越します	1
女性研究者研究活動支援事業成果報告	2,3
子育て奮闘記	4
Afternoon Meeting報告	5
男女共同参画週間	6
女子大学院生数、工学部 女性支援室お披露目会	7
香大っこサポーター、ベビーシッター割引券	8

女性研究者研究活動支援事業成果報告 ～ご協力をありがとうございました。～

文部科学省科学技術人材育成費
旧女性研究者支援モデル育成



香大発、地域ぐるみ 女性研究者支援の高波を

平成22年度・24年度採択

国立大学法人 香川大学 統括責任者 長尾省吾

国立大学法人 香川大学

1

「香大発、地域ぐるみ女性研究者支援の高波を」実施内容

香川大学

達成目標

- ①学内女性研究者の比率を本事業終了時点で19%以上とすること
- ②自然科学系大学院の女子学生の比率を25%以上とすること
- ③科学研究費補助金に自然科学系女性研究者が全員応募するとともに、採択率が全国平均と同等とすること
- ④事業終了時の育児等を行う女性研究者への支援満足度調査8割以上から良好な回答を得ること

【本事業で予定した4つの柱と取組内容】

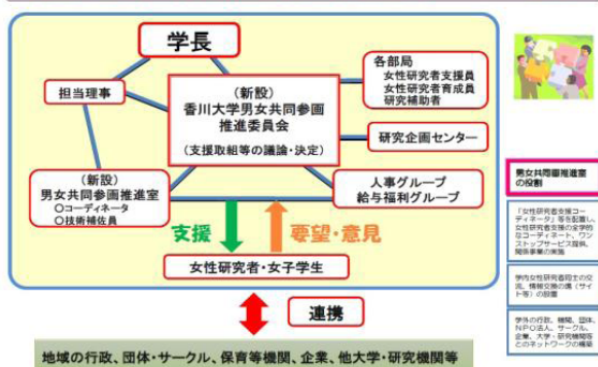
- (1) 学内の女性研究者のための支援体制・組織の整備(地域ぐるみの支援体制構築)
 - ・学長の下に全学的な体制を構築
男女共同参画推進委員会及び男女共同参画推進室の設置
女性研究者支援コーディネーター、技術補佐員、研究補助者等の雇用
 - ・学外の行政、機関、団体、大学等とのネットワーク構築
- (2) 研究と出産・育児等の両立の支援など、女性研究者に負担がかりがちな要因の軽減
(孤立感・負担感なく研究活動と育児等を両立できるよう支援するため、学内外の関連資源を総合的に把握・活用【地域ぐるみ支援】)
 - ・情報提供
 - ・相談体制整備
 - ・地域資源を生かした保育、託児の確保
 - ・女性研究者の研究活動支援
- (3) 女性研究者支援に対する学内の意識の醸成と女性研究者を目指す者の拡大
 - ・学内教職員の意識改善・啓発活動
 - ・大学役員等と女性研究者との意見交換会
 - ・未来の女性研究者の育成・確保
 - ・女子学生への説明・交流会開催等
- (4) 他大学や研究機関等との連携
(本学のみならず地域の他大学、企業、研究機関等の女性研究者支援の機運の向上、取組推進へ貢献する。)

- ・先進的取組調査
- ・県内他大学等とのネットワークづくり、シンポジウム開催

4つの柱で取組をスタート

「香大発、地域ぐるみ女性研究者支援の高波を」実施体制

香川大学



本実施体制を終了後も継続中

国立大学法人 香川大学 3

支援事業を通じ、全ミッションを達成

プロセスを経て、全部で88の支援事業を実施し、計画の超える取組として実現。

中国四国内の連携体制を強化

四国内国立5大学による共同宣言
四国女性研究者フォーラム
中国四国地区国立大学共同宣言
第4回中国四国男女共同参画シンポジウム
中国四国地区男女共同参画推進連携会議

H22・10スタート

アプローチ1 学内の推進・支援体制の整備

学長による推進体制、基本理念、方針策定
各学部に、女性研究者支援員・育成員を配置
研究等に取り組み教職員の負担軽減

キャリアデザイン講座
次世代育成出前講座
相談コーナー・ロールモデル集

学内意識啓発
普及講座の開催・スポーツ講座の実施
大学新築との交流会(山山ファシリテーション)

研究補助支援
延べ20名の全領域男女研究者に研究補助者を配置(H24年度より)
研究促進のための研修会開催・科研費申請補助員新設(年内結束)

相談、保育等の支援
育児施設新設、日本初育児移転サービス
妊婦のための休憩室を兼ねた託児室設置
休日出勤時の託児・ササキルーム(年内結束)

学内の連携、連絡体制整備
県内女性研究者支援委員会・SNS開設
第1回四国女性研究者フォーラム継続開催
かがわ教育男女共同参画フォーラム開催
四国探検後援会共同発表セミナー開催

学内の連携、連絡体制の検討
女性の採用促進
女性固定公募による採用実現
採用学部へのインセンティブ
研究スタートアップ資金
女性固定フェニックス導入

7つのステップで取組を進めていきました。

推進体制を事業終了後も継続しています。

実施目標① 学内女性研究者の比率を 本事業終了時点で19%以上とすること。

⇒所期の目標を上回る

▶ 目標値19%を上回り、19.4%を達成

達成目標	達成度
申請時(現況)	平成21年5月1日17.1%
採択時(現況)	平成22年5月1日18.3%
平成22年度 達成目標 17.5%	平成23年5月1日17.8%
平成23年度 達成目標 18.5%	平成24年5月1日18.5%
平成24年度 達成目標 19.0%	平成25年5月1日19.4%

※学校基本調査データ参照

実施目標② 自然科学系大学院の女子 学生の比率を25%以上とすること。

⇒所期の目標を上回る

▶ 目標値25%を上回り、29.0%を達成

達成目標	達成度
提案書提出時(現況)	平成21年5月1日 23.9%
課題採択時(現況)	平成22年5月1日 24.7%
平成22年度 達成目標 23.0%	平成23年5月1日 27.4%
平成23年度 達成目標 24.0%	平成24年5月1日 28.9%
平成24年度 達成目標 25.0%	平成25年5月1日 29.0%

※学校基本調査データ参照

実施目標③ 科学研究費補助金に自然科学系女性研究者が全員応募するとともに、採択率が全国平均と同等となるようにすること。

⇒ 所期の目標に達する

- ▶ 応募比率は90.1%であったが、採択率については目標値の全国平均22.4%を上回り、23.2%達成

達成目標	達成度
達成目標数値 平成24年度女性研究者科学研究費採択率 (平成24年度 JSPS日本学術振興会発表) 22.4%	達成数値 平成24年度本学女性研究者科学研究費採択率 (平成23年申請受付分) 23.2%

* JSPS日本学術振興会の男女別採択率を参照。分野別のデータがない為、女性研究者全体の採択率で比較している。

国立大学法人 香川大学 7

実施目標④ 事業終了時の育児等を行う女性研究者への支援満足度調査で8割以上から良好な回答を得ること。

⇒ 所期の目標を上回る

- ▶ 女性研究者の全体での満足度も、目標値80%を上回り、83%を達成

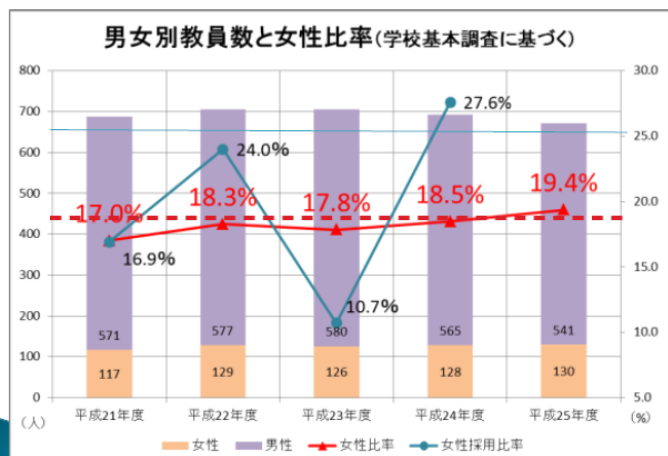
対象	満足度
小学生以下の子どもを持つ女性研究者の満足度	87.0%
介護を必要とする高齢者を持つ女性研究者の満足度	83.3%
実際に具体的な支援を利用した女性研究者の満足度	97.8%

*「香川大学全学教職員対象男女共同参画要望アンケート」他 参照

女性研究者の満足度は高い

国立大学法人 香川大学 8

女性教員比率は17%⇒19.4%と飛躍的に増加！



国立大学法人 香川大学 9

独自の女性研究者採用促進策

- ▶ 第1段階 女性限定公募優遇策
人件費適正化のための不補充期間の対象外とする
- ▶ 第2段階 目標未達成部局に対する指導策
①教員採用時に「女性優遇」を公募要項に明記すること。
②5年毎の女性研究者採用計画を提出すること。
- ▶ 第3段階 女性研究者採用加速支援策
①女性研究者を採用した部局にインセンティブ経費配分
②「教員の人員管理のためのポイント制」を、女性研究者採用に対しては最大5年間適用外
- ▶ 第4段階 目標未達成部局の継続的な採用促進
平成25年度より女性限定のテニュアトラック導入
採用計画に基づき、25%の女性研究者採用比率とめざす

国立大学法人 香川大学 10

今後は、男女共同参画の視点に立って、教職員・学生にむけて、更なる取組を進めて参ります。

中長期的計画

- 平成27年度まで、中期計画に基づき女性研究者の採用及び管理的職種への登用を積極的に行う。
- 平成29年度まで、女性の在籍比率の少ない部局は5か年の採用計画に基づき、その実現を図る。
- 男女共同参画基本理念・基本方針や次世代育成支援対策推進法第4期行動計画等に基づき、期限を区切らない男女共同参画推進規程を策定する。
- 女性研究者の採用については、国の科学技術基本計画の目標値を参考に、長期的な目標設定を行う。
- 本学の強みである女性研究者や女性学生の在籍比率の高さを十分発揮し、地域で活躍できる研究のリーダーや大学運営のリーダー育成を実現する。

国立大学法人 香川大学

11

継続性・発展性

- 男女共同参画推進事業継続及び女性研究者の採用に向けた具体的な方策を決定。予算を確保し、教員の人件費・スタートアップ研究費の配分を重点的に措置し、平成25年度中に約10名の採用。
- 意識啓発活動として、毎年度「学内男女共同参画シンポジウム」(仮称)を開催し、各部局長による報告会を継続開催することが決定している。また、研究支援に向けて、実績の大きかった研究補助者の配置については、安定した運営が可能となる体制づくりを検討する。
- ジェンダーバランスに配慮した女性の登用に向けて、平成25年度はヒアリングを実施する。女性の登用を阻む障壁について、分析を進め、登用施策に繋げる。

国立大学法人 香川大学 12

子育て奮闘記 ～大変だけど、それ以上に素晴らしいこと～



農学部

杉田 左江子准教授



2012.7月



2013.3月



今回は、育児休暇を終えられた農学部の杉田先生にインタビューしました。
先生、ご出産・復職おめでとうございます。

現在、子育てと大学業務、そして研究と大忙しの杉田先生に、両立のための工夫やコツを伺いました。

Q:子どもさんの性別とお歳を教えてください。

男の子で、1歳4ヶ月になりました。

Q:今は、どんな暮らしをしていますか？

育児休暇中は、親子3人で暮らしていましたが、元々単身赴任だったため、仕事復帰後は、平日は、子どもと二人で暮らしています。

おかげさまで、保育所にも慣れてきて元気に通ってくれるため、預かってもらっている間は、仕事に専念できています。

保育所から帰宅後は、うちの子は食欲旺盛でお腹を空かせている様子なので、すぐに晩ご飯の準備をして、食事食べさせて、お風呂に入れています。

「お母さんと一緒」や「いないいないばあ」などの幼児用の番組を録画しておいたものを再生しておく、興味を持って見ていてくれるので、その間に、家事等を行っています。また、お風呂では、浴槽に少しだけお湯を入れておもちゃを浮かべておくと、遊んでいてくれるようになったため、一緒に入っても私自身が洗う時間も取れるようになりました。

週末には、2週間に1度くらいの頻度で、夫が高松に来てくれ、子どもとダイナミックな遊びをしてくれています。

また、ときどき実家の母が家事サポートに来てくれるため、本当に助かっています。

Q:出産・育児休暇に入る前に、仕事の面で何か特別な準備はありましたか？

妊娠が判明し、安定期に入った時点で、学部長、関連分野の先生方、各種委員の取りまとめの先生方や事務の方に報告、連絡をさせていただき、休暇中のさまざまな調整をしていただきました。

また、科研費をもらっていたので、研究協力グループの方に、中断と延長の手続きを行っていただきました。

当時、4年生の卒業研究を担当していましたので、学生にも早めに伝え、研究の前倒し等の協力をしてもらいました。

Q:香川を離れ、遠方での出産でしたが、病院はどうやって選びましたか？

初めての出産だったため、里帰り出産をしました。知人などから、最近では分娩予約を早くしないと、受け入れてもらえないと聞いていたため、妊娠が分かった時点で、産院をネットで検索し、早めに予約しました。

通常の検診は、大学病院で見て頂いていたため、とても安心できました。

Q:復職の際に、何か苦労したことがあれば教えてください。

復職と子どもを保育所に預けるタイミング。

最初は慣らし保育などで、保育所に入っても、1ヶ月ほど、かなり早い時間にお迎えにいかないといけないので、復職の前に保育所入所、慣らし保育を済ませておくと、スムーズだったのではと思っています。

Q:お連れ合いは、離れてお暮らしますが、子育てにどう参画していますか？

会えるときには、子どもとダイナミックに遊んでくれたり、お米や飲料水等の重いものの買い出しなどを行ってくれます。子どもも大喜びですし、私もとても助かっています。

Q:これから子どもを産もうかなと思う教職員へエールをお願いします。

香川大学では、男女共同参画推進室も設置されており、さまざまなサポートが受けられます。

私の場合、研究補助者を配置していただけたり、出産に関する本や搾乳機などをお借りしたり、励ましのお言葉やアドバイスをしていただいたりと、とても助かりました。

また、産前、産後、育児休暇も、取得しやすい環境にあります。

不安や大変なことも多々あると思いますが、それ以上に素晴らしいことがたくさん待っていますので、ぜひ、一緒にがんばりましょう。

ジョブ・カード制度とは

正社員経験の少ない方などを対象に正社員となることを目指していただく制度です。

ジョブ・カード作成の メリット

- ・自分の能力や職業意識を整理することができる。
- ・資格以外にも自分のPRポイントが明確になる。
- ・目標が明確になり、応募書類の準備など就職活動に活用できる。

詳しくは厚生労働省HPで

http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/

「子育てエネルギー 欠乏説と増大説」

【前盛先生のお話から】

仕事と子育ての両立では、実際は多重役割割りになり負担が増えますが、疲労により幸福感が下がるというエネルギー欠乏説と、生活の満足度が上がり、幸福感が増すという増大説の二つの説があるそうです、さて、あなたはどちらでしょう。



Afternoon Meeting Vol.2 開催報告

5月14日(火)12:10~12:55キャリアカフェにて「集え!非常勤職員の会」を開催いたしました。非常勤職員11名と就職支援グループ森田リーダー、男女共同参画推進室 副室長 工学部 石井教授、長安コーディネータの合計14名でランチを食べながらの情報交換の場を設けました。

まずは自己紹介。勤めて5年目の方から、今年採用された方まで、様々な部署で働く非常勤職員の方々に、森田リーダーから香川大学にどう意欲的に参画するかをテーマに、改正労働法についても情報提供いただきました。



仕事に追われる毎日进行ただ過ごすだけでなく、その中からキャリアとして活かせるもの、自分の実力の特徴を持たせる努力が、自分のスキルアップにつながるというアドバイスがありました。

履歴書や職務経歴書に次ぐ自分アピールのためのジョブカードについてもご説明がありました。自分の経歴を記入する際の振り返りが一番大切。自分が何をしたいが、自分に何ができるか、見つめ直すためにもジョブカードの記入は役立ちます。

「こういう情報が欲しかった」「前向きになれた」「他部署の方との交流が嬉しかった」等の声も聞かれました。横の繋がりの少ない非常勤職員の皆様の架橋に少しでもなればと思ったAfternoon Meetingでした。

Afternoon Meeting Vol.3 開催報告

6月11日(火)12:10~12:55キャリアカフェにて「子育ては楽しいけど大変」を開催しました。教育学部 前盛ひとみ 准教授を迎え、男性2名、女性7名の合計9名の参加がありました。



まだ小さいお子さんをお持ちの方は「寝かしつけるのが大変」「子どもの起きている時間に帰れない」などの悩みを持ち、小学生のお子さんをお持ちの方は「小さい頃は可愛かった」と過去を振り返り、もっと大きなお子さんをお持ちの方は「いくつになっても子どもへの悩みは尽きない」と、お子さんの年齢に関係なく子育ての悩みは人それぞれ。

しかし、悩みだけではなく「できなかったことができた」「一緒に遊べるようになった」「子どもが居てくれるだけでありがたい」と子育てで得られる喜びも大きいようです。

それぞれが抱えている悩みを共有し、また喜びを共感し、立場を超えた交流ができました。

子どもの成長とともに親も少しずつ成長していくという言葉に肩の力がフッと抜け、元気が出る会となりました。

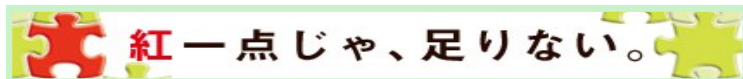
★参加者からの感想★

少しでも同じような経験をされている方のお話を伺うというのは、いろいろな意味でためになりますし、何より「ああ、自分だけじゃないんだな」と思うことで元気になります。それほど大げさなことでもないのですが、ちょっとしたことで「うん、わかるわかる」という声があるとなんとなくほっとします。

このような機会を持つことができてよかったと思います。

男女共同参画週間を開催しました

内閣府男女共同参画局では毎年6月23日から29日までの1週間、「男女共同参画週間」を実施しています。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、国民の皆さん一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？今年度のテーマはこちら。



幸町キャンパス中央図書館男女共同参画コーナー 今年も開設

今年も国立女性教育会館NWE Cの男女共同参画に関する図書パッケージ貸出サービスを利用しています。今年は期間を3回に分けて違ったテーマの図書をお借りして皆さんに貸し出しています。

貸出方法は通常の貸出方法と異なっておりますので、窓口までお問い合わせください。レポート作成に役立つと大好評です。ぜひご利用ください。

【第一弾6月末まで】災害・メディア・コミュニケーション・歴史

【第二弾12月末まで】生き方・ジェンダー論・セクシャリティ

【第三弾3月末まで】男性論・いのち・貧困問題
★第二弾からは研究交流棟に移動いたします。



トイレの防犯対策強化しています

校内の女子トイレに下の写真の様なカードが貼られているのに気付かれた方も多いと思います。教職員や学生にとって安全な職場・学習環境は、安心して就業・就学を続けていくために欠かせないものです。不審者・不審物等を見逃さずに迅速に対応すること、それが安全な環境整備に繋がります。よりよい環境をめざして、ご協力をお願いします。



このトイレは安全管理の観点から、教職員も一緒に使用しています。トイレで不審者・不審物等を見かけたら学生生活支援グループにご連絡ください。学生生活支援グループ（087-832-1161）

Afternoon Meeting vol.4 ～研究が好きな貴方に～開催します

Afternoon Meeting vol.4を7/30（火）に開催します。今回は女子大学院生（研究に携わる女性、技術補佐員等含む）を対象に、農学部長の早川先生を迎えて意見交換を行います。ランチを取りながら、大好きな研究のことを熱く語ってみませんか！

日 時:7月30日(火)12:10～13:30

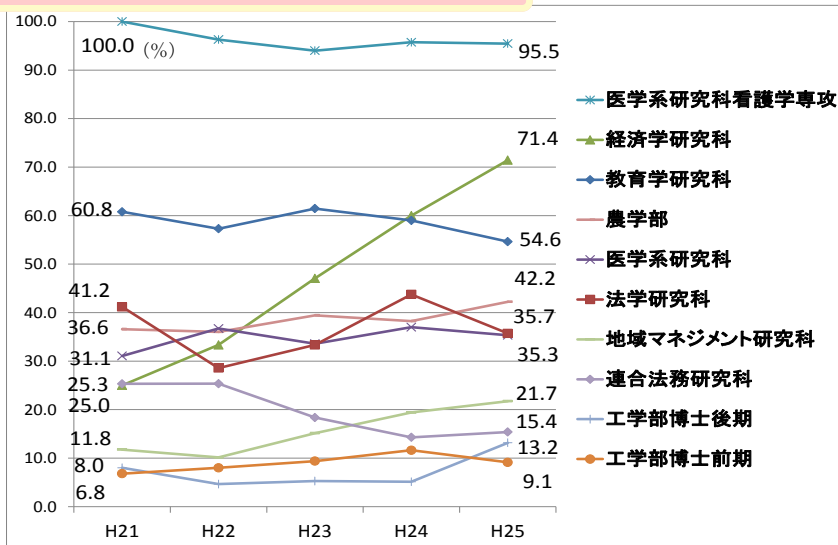
場 所:農学部キャンパス 小会議室

※ 当日はおいしいスイーツが食べられるかも？
スイーツ希望の方はメールで事前にお申込みください。（申込み締切：7/20）

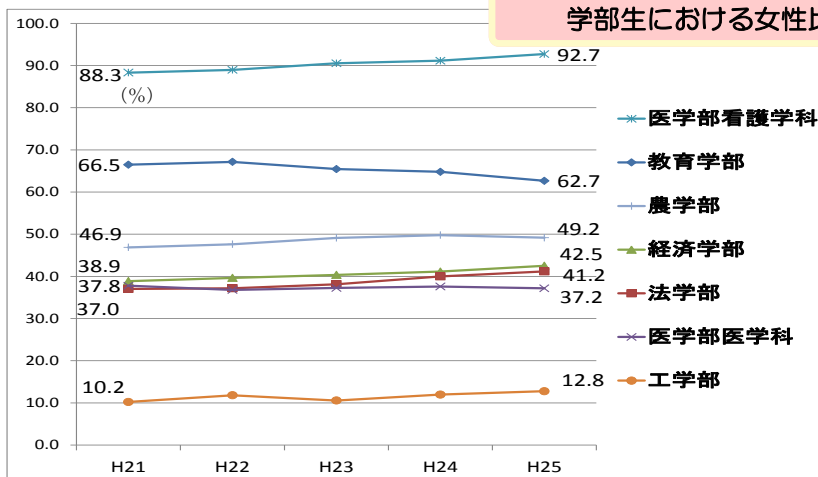


女子大学院生 右肩上がりで増えています

大学院生における女性比率(全学)



学部生における女性比率



女性教職員のためのお部屋ができました！ in 林町

女性教員が2名増えた工学部ですが、意外と女性職員の数も多いです。そんな工学部に、女性がほっとできる素敵なコーナー「女性支援室」が新設されました。

6月28日(金) 12:10~12:50
新設された女性支援室のお披露目会がありました。増田学部長をゲストに和やかに開催されました。

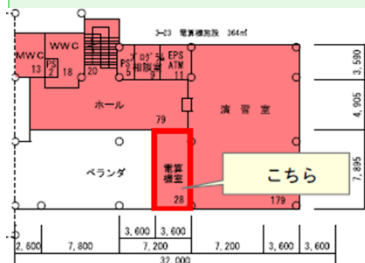


5月に構想され、準備委員会を持ちながら無事お披露目会を迎えました。参加した教職員からは、増田学部長の迅速な対応に感謝の拍手がわきました。

新任の女性の先生方と職員との交流も持たれて楽しいひとときとなりました。推進室員の石井先生からは「夜遅くまでがんばる女性職員の皆さんのほっとできる場になれば」と説明されました。

大学院経済学研究科の女子学生は平成21年度25%から平成25年度71.4%と4年間で約3倍！

平成25年度学校基本調査の結果が出ました。それによると、香川大学の女子学生の割合は、年々右肩上がりが増えてきていることがわかります。女子学生の割合に比例して、指導する女性教員の割合も増やして行きたいものです。



林町キャンパス女性支援室

林町キャンパスの方はどなたでも利用できます。冷蔵庫・電子レンジも完備、体調不良や妊娠中の時の休憩室、復職後の搾乳室、子どもの託児スペースにお使いください。鍵は庶務で管理しています。





香川大学の仕事と育児の両立支援の一つの担い手である学生託児サポーターを大募集中です。

DVD受講で登録していただけます。休日出勤時の託児や一時預かりなど、活躍の場がたくさんあります。どうぞふるってご参加ください！



olive heart

香川大学男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1
北5号館1階

電話：087(832)1055
内線：1055
FAX：087(832)1057
電子メール：
sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp
ホームページ：
<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>



学生託児サポーター大募集です！

☆子どもを預けてみようかなという方も、ぜひ説明会にご参加ください！☆

香大っこサポーター募集中！



香川大学男女共同参画推進室では平成22年度より学生による託児ボランティア登録を実施しています。これまでに34名の学生が登録しました。学内の短時間預かり保育や夏季休暇中の短期学童保育、休日出勤時などの託児等に協力いただける学生を募集します。イベントの前にご連絡しますので、ご都合の合う時間帯にボランティアとしてぜひ参加してください。

登録は簡単！事前にお申込みいただき、下記の説明会に参加すればOK！

日程	時間	科目	担当者
7月3日(水)	13:00~13:30	仕事も家庭も、安心して続けるために	男女共同参画推進室 長安コーディネーター
13:00~15:30	13:30~13:50	香大っこサポーターの活躍の様子	サポーター代表
香大っこサポーター説明会	14:00~15:30	託児ボランティアってなに？ ～子どもと楽しく安全に通うために～	託児ボランティアあゆみ 楓ヶ谷真知子さん
北3号館1階 313教室			
DVD受講	1	子どもの発達と遊び	香川大学教育学部 松本博雄 准教授
	2	大学研究者の仕事と研究そして暮らし	香川大学農学部 野村美加 准教授
	3	共働き家庭のイクメンパパのとくみ	香川医療生活協同組合 法人組合員活動部 岸本大助さん
	4	子どもの病気と看護基礎知識	へいわこどもクリニック 病児保育はとぽっぽ 増本正子さん 大江久海子さん
保育実習未経験者のみ		半日託児実習	協力託児ボランティア

ベビーシッタークーポン発行中！

仕事と育児の両立支援の一環として、「ベビーシッター割引券」（財団法人こども未来財団の育児支援事業）を発行しています。

子育て中の方はどうぞご利用ください。



利用対象者	本学に在籍する教職員（非常勤を含む） ※社会保険加入者に限ります。
対象児童年齢	0歳～小学校3年生（障害のあるお子様は6年生まで）
使用条件	• 仕事のための家庭内における保育（家庭以外は利用不可） • 保育所等への車での送迎と家庭での見守り • 原則2時間以上の利用が対象
利用できるベビーシッター会社	保育サポートひまわり（事業所FineStyle 高松イオン内）
割引額	1日あたり1,700円（使用は1日1枚／1回につき1,700円）

お申込みはHPより申込書をダウンロードし、学内便にて送付ください。